



# ステークホルダーとの信頼醸成

太平洋工業グループは、お客様に満足していただける製品・サービスの提供に努めるとともに、お取引先様との強固なパートナーシップを築き、相互信頼に基づく共存共栄をめざしています。



関連性が強いSDGs

## 企業倫理・コンプライアンス

### 高い企業倫理の醸成

当社グループは、社会から信頼・共感されるためには、従業員一人ひとりが高い倫理観を持って公正・誠実に行動することが重要と考えています。この考えのもと、2008年の初版発行以降改訂を重ね現在に至る「太平洋工業グループ行動ガイドライン」を全従業員に配布し、意識向上を図っています。海外では、グループ各社が各国・地域の法令・慣習を反映した自国の行動ガイドラインを運用し、各国・地域に適したコンプライアンス活動を行っています。

啓発・教育では、階層別教育、専門教育に加え、身近なテーマを取り上げて解説するメールマガジンを定期配信するなど、従業員に対する各種教育・啓発活動を継続的に実施し、不正・不祥事の未然防止を図っています。

また、当社グループは、「行動ガイドライン」の浸透状況やコンプライアンス上の問題を調査するため、従業員一人ひとりにアンケートを行い、問題の早期解決・再発防止などの改善策を行っています。さらに、アンケートでは吸い上げることができない不正・不祥事を特定し是正するため、E-mail、電話、郵送、文書などで通報、相談

できる内部通報制度を設けています。たとえば「独立相談窓口」を設置し、社外役員・常勤監査役を窓口に通常の指揮系統から独立した通報制度を設けています。コンプライアンス規定においては、通報・相談者の氏名の秘匿性の確保、通報・相談を理由とする不利益な取り扱い禁止などが定められており、安心して利用できる制度となっています。

※2020年度

行動ガイドライン自己点検実施率(国内) <b>KPI</b>	98%
倫理・苦情相談窓口への相談件数(単体)	8件
国内・海外での 重大なコンプライアンス違反件数(グループ)	0件
反競争的行為による 法的措置を受けた件数(グループ) <b>SASB TR-AP-520a.1</b>	0件

### 腐敗防止

当社グループでは、贈収賄防止基本方針として、「贈収賄・腐敗防止の基本方針」を制定し、業務代行者等の第三者に対するデューデリジェンスの実施など、腐敗防止ルールを整備するとともに、

従業員への啓発・教育を行っています。

また仕入先様に対しても「仕入先CSRガイドライン」を展開し、サプライチェーンにおいても贈収賄・腐敗防止を徹底しています。

### BCMの推進

当社グループでは、大規模災害などの緊急事態に備え、人命最優先の考えのもと損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図るための事業継続計画(BCP)を策定しています。また、全社一斉防災訓練の実施や地域の初期消火競技大会への参加など、防災意識・技術の向上を図る活動を定期的に行い、防災対策の継続的改善(BCM)に取り組んでいます。

新型コロナウイルスへの対策として、マスクの着用、こまめな手指消毒、毎日の検温の実施をはじめ、3密を避けることなどを記した

「新型コロナウイルス感染防止のための行動ガイドライン」を策定し、従業員への啓発を行い、感染防止対策を徹底しています。また、スプリットオペレーションの実施、Web会議などのテレワークの導入・推奨、万が一に備えた各拠点への消毒キットの配備など、集団感染の防止にも注力しています。



土のう訓練

### 適時適切な情報開示

当社は、透明性の高い企業・財務情報の適時適切な開示とともに、重要情報に該当しない内容についても当社Webサイト等での積極的な開示に努めています。また、アナリスト・機関投資家に対しては、決算発表のタイミングでの決算説明会の開催(テレホンカンファレンス)、個別面談(Web会議)や電話取材の要請にもお応えするなどし、2020年度は84回のミーティングを実施しました。

個人投資家に対しては、株主通信の発行や登録者へのメールマガジンの配信、株主総会の土曜日開催など、多様なIR活動を推進しています。



Web会議での決算発表会見

## 責任ある調達

### 公正な取引のために

当社は、仕入先様とともに円滑に事業を推進していくため、経済産業省「取引適正化ガイドライン」を遵守しつつ、良好なパートナーシップに基づいた長期的な共存共栄の実現をめざしています。こうした考えは、「購買基本方針」として明文化し、当社Webサイトで公開しています。

また、当社の主要仕入先様に対しては、「会社方針説明会」を年に2回開催し、方針や事業の課題等を共有するとともに、評価制度を導入し、年に1回優秀な仕入先様を表彰するなど、パートナーシップの強化に努めています。

このような取り組みが評価され、2020年7月に日本商工会議所『地域の中小企業と大企業が取組む「共存共栄」事例20選!』に選定されました。



会社方針説明会

### 仕入先様との各種取り組み



カーボンニュートラルに関するCSR研究部会

「太平洋グローバル会」は、当社の主要仕入先様36社で構成する団体で、経営基盤の強化、ものづくり力の向上を図ることを目的とし、工場見学会、安全・品質向上活動、各種勉強会などを共同で実施しています。2020年度は、コロナ禍の中、Webを活用した安全・品質の研鑽会を通じ、各社のレベルアップを図りました。今年8月には、CSR研究部会でSDGsやカーボンニュートラルに関する勉強会を実施するとともに、人権尊重と技能実習生に関する適正な雇用についても確認しました。

また、主要仕入先様に対し、訪問・Webでの面談を通じ、さまざまな経営課題と対策状況を共有するとともに、公的な補助金や助成金等の支援情報についても周知に努めています。

### CSR調達

当社は、人権・労働慣行、環境、反社会的勢力の排除、腐敗防止などの社会的な課題に対し、サプライチェーン全体でのCSR推進をめざし、「仕入先CSRガイドライン」を策定しています。2020年に改訂を行い、コンプライアンス・腐敗防止、人権・労働、環境、品質・安全性、情報セキュリティ、事業継続、社会貢献など、仕入先様にはより一層の推進活動をお願いしています。

環境物質調査については、JAMA/JAPIA統一データシートによる納入品の物質調査を行っています。

また、「グリーン調達ガイドライン」を発行し、環境に配慮した技術や製品の調達を推進しています。

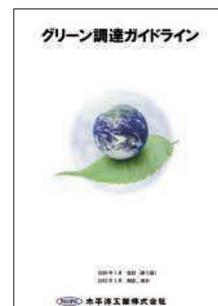
紛争鉱物問題については、調査ツールとして「責任ある鉱物イニシアティブ(RMI)」の発行する「コンフリクト・ミネラル・レポート・テンプレート(CMRT)」および「コバルト・レポート・テンプレート(CRT)」を使用してサプライチェーンの末端まで遡って調査しています。

「仕入先CSRガイドライン」のさらなる周知と遵守状況の確認を目的に、当社国内調達額全体の80%以上となる仕入先の皆様にに対してアンケートを実施し、平均遵守率は約94%でした。**KPI**

今後は顕在化された各仕入先様の課題点のレベルアップをお願いするとともに、仕入先様とのコミュニケーションを深め、サポートさせていただきながら、継続して責任ある調達網の構築に取り組んでいきます。



仕入先CSRガイドライン



グリーン調達ガイドライン

# 顧客満足度の向上

## 世界No.1をめざしたこだわりのものづくりを推進



当社グループは、人づくりこそがものづくりの基盤であると認識し、太平洋工業のものづくりDNAの継承と、さらなる進化に向けた原価低減に取り組んでいます。トヨタ生産方式によるものづくりを推進し、現地・現物・現認で、「カイゼン活動」をグループ全体で実施しています。表彰制度の自主的な導入による品質向上、若い世代への技能

伝承の推進など、各拠点での主体的な取り組みが進んでいます。

昨年は、トヨタ生産方式自主研究会における活動で、主要生産品目のひとつであるオイルパンについて、工程スルーでの改善活動を実施しました。この活動では、徹底した省人と品質改善で原価低減を推進し、将来の生産変動に追従できる少人化ラインを構築しました。

海外でも、日系メーカーのみならず、海外メーカーからも品質や原価、納期などの面で、各国で高い評価を受けています。このように、グローバルでこだわりのものづくりを進めた結果、2020年度はグローバルで14の表彰をお客様から受賞しました。また、今年度は7月時点で12の表彰を受賞しています。

## お客様第一、品質第一

当社は、お客様に満足していただける製品を提供するため、後工程に不良品を流さない「自工程完結」を基本とし、設計・生産準備の段階から各工程で品質を造り込み、グローバル基準の品質保証体制の構築に取り組んでいます。

2020年度は、主要顧客からの要請もあり、将来の不具合を未然に防ぐためのグローバルな品質改善活動「START」プロジェクトを開始しました。2020年度は第一回の自主診断を実施、改善点をアクションプログラムとして提出し、改善活動を進めました。

さらに2019年度に引き続き、お客様（エンドユーザー）のニーズと提供価値のギャップを認識し、品質基準の適正化を図るSSA（Smart Standard Activity：品質・性能基準適正化活動）を各事業部門で実施しました。

また、品質マネジメントシステムの国際規格「ISO9001」は国内全事業所で認証取得し、開発から生産に至るまでの一貫した品質保証体制を強固なものにしています。なお、2020年度のリコール件数（グローバル）は0件です。 **KPI** **SASB** **TR-AP-250a.1**

## CSの向上

当社では、営業部や品質保証部がお客様から収集した情報をもとに継続的改善に努めるとともに、お客様からの期待やニーズにお応えするためのCS（Customer Satisfaction）向上に取り組んでいます。当社の新製品・新技術・新工法などをお客様にご紹介する「技術展示会」や「技術プレゼン」等も国内外で実施しています。お客様の関心の高いSDGsやCO<sub>2</sub>削減に寄与する製品も

力を入れて提案しています。

なお、お客様からの要請で、CDPのサプライヤープログラムに参加しているほか、グローバルなサプライヤー向けCSR評価機関であるEcoVadisの評価を受けており、2021年ブロンズメダルを取得しました。

## お客様からの表彰（2020年度）

国	拠点	表彰者	表彰名	分類
日本	太平洋工業	トヨタ自動車 衣浦工場	SSA推進賞	品質
日本	太平洋工業	経済産業省	グローバルニッチトップ企業100選	総合
日本	太平洋工業	日産自動車 栃木工場	2019 サプライヤーアワード	品質
日本	太平洋工業	日産自動車	優良品質 感謝状	品質
日本	太平洋工業	トヨタ自動車	東大垣工場オイルパン工程スルー改善活動が「トヨタ生産方式自主研究会 発表会社」に選定	原価
日本	太平洋工業	岐阜県・岐阜市（一社）岐阜県発明協会	2020年岐阜県発明くふう展 文部科学大臣賞	総合
日本	太平洋工業	トヨタ自動車	原価改善優良賞	原価

国	拠点	表彰者	表彰名	分類
日本	太平洋工業	トヨタ自動車	品質管理活動 感謝状	品質
台湾	PVT	国瑞汽車	SSA (Smart Standard Activity) 推進優良賞	品質
米国	SPU	American Honda Motor	Supplier Performance Award (2019年サプライヤーパフォーマンス賞)	品質
米国	SPU	General Motors	2019 Supplier Quality Excellence Award (2019年品質優秀賞)	品質
韓国	PVI	General Motors	2019 Supplier Quality Excellence Award (2019年品質優秀賞)	品質
タイ	PIT	DAIHATSU ASIA TRADING (THAILAND)	Cost Performance Award 2019	原価
中国	PTC	广汽豊田汽車	原価努力賞	原価

※PVT…太平洋汽門工業股份有限公司、SPU…Schrader-Bridgeport International, Inc.、PVI…太平洋バルブ工業株式会社、PIT…Pacific Industries (Thailand) Co., Ltd.、PTC…太平洋汽車部件科技(常熟)有限公司

## 地域社会の発展

### 次世代育成

#### あしたの支援室

子どもたちの学習支援などに取り組む市民団体「あしたの支援室」に計100万円と災害用備蓄食糧を寄付しました。寄付金は、教材や運動用品などの購入に活用いただき、備蓄食糧は食事支援、災害時を想定した食育に役立てていただきます。



#### SDGs探求学習



SDGsをテーマとした産学官共同の学習プログラム(全3回)に参加し、大垣東高校3年生の皆様と意見交換を行いました。今後も社会課題解決に向けて、地域の皆様と活発に意見交換していきます。

#### 小川科学技術財団

当社の創業者故小川宗一が創設した(公財)小川科学技術財団は、科学技術の振興と地域産業の発展に貢献することを目的に、毎年岐阜県内の大学や高専、高校などの研究者に対し助成金を交付しています。

2020年度は24件の研究に対し、総額1,532万円の助成を行いました。(助成金額累計2億279万円)



### 生物多様性

#### ぎふ地球環境塾

住産官学が連携して、地域の小学生とその保護者を対象に、当社社員が講師となって環境問題について講義。温暖化防止のために私たちにできることや、当社の太平洋里山の森活動などについて説明しました。



#### 太平洋里山の森



当社グループは、2009年から岐阜県・大垣市上石津町の「太平洋里山の森」において、従業員とその家族、地域の方とともに環境保全や循環型社会を学ぶさまざまな活動を継続的にを行っています。これまでの活動参加人数累計は3,800名、植樹本数は1,665本となりました。

### スポーツ振興支援

#### ソフトテニス部



男子・女子ともにトップリーグである日本リーグに所属し、全国の大会で活躍しています。また、ボランティアで地域の小中学生への講習会指導を行うなど、スポーツ振興に努めています。

#### 大垣ミナモソフトボールクラブ

大垣ミナモソフトボールクラブは、当社を含む11社の支援企業と自治体等により運営され、日本女子ソフトボールリーグ機構1部リーグに所属しています。また、設立当初から社長が「大垣ミナモソフトボールクラブを育てる会」の会長を務め、クラブの強化と発展に尽力しています。



## グローバルでの地域社会貢献

### 岐阜県へPCR検査カーを寄贈

創業90年記念事業として「移送機能付きPCR検査カー」を岐阜県に寄贈しました。また、世界的な新型コロナウイルス感染拡大時には、グローバルで各地域との連携を図り、マスク等の不足物資の相互支援を行うなど、コロナ禍においても積極的に地域貢献活動を行っています。

また、感染症対策として、当社で生産したマスクを地域や特別支援学校、社会福祉法人に寄贈しています。



岐阜県に寄贈した移送機能付きPCR検査カー



当社で生産したマスクを地域などへ寄贈



米国PMOが高齢者施設や非営利組織にマスクを寄贈



中国CPHが中国湖南省へ除菌ティッシュを寄附したことへのお礼として、湖南省よりマスク8万枚が大垣市に寄贈された

### 交通安全活動

交通安全活動は、私たち従業員だけでなく、従業員のご家族、特に小学生のお子さんや高齢者の方と一緒に考え、取り組むことが必要になります。(一社)トヨタ・モビリティ基金様からいただいた交通安全テキストを、従業員のお子さん、会社OB、そして各工場近隣の小学校にお配りしました。



### 寄付活動

台風や水害被災地に対する義援金や、地域の高校・大学の周年事業や地元自治体への寄付など、復興支援や地域社会へ貢献する活動に寄付を行っています。

寄付金(千円)

(年度)

2016	2017	2018	2019	2020
22,000	21,000	12,000	20,000	19,000

### 海外での社会貢献活動



タイPIT  
地元病院にアルコールジェルを寄贈



韓国PAC  
重い病と闘う子どもや恵まれない家庭の子どもに対し、寄付や生活用品を寄贈



米国PMO  
従業員による地域清掃ボランティア



タイPIT  
PIT創業30周年を記念し、現地パートナーとともに救急車を寄贈

### 社会貢献活動実施件数

97件 2020年度(グローバル) KPI

■ 国内(84件) ■ 国外(13件)

救急車寄贈、  
マスク寄付、  
アルコールジェル  
寄付等  
13件

福祉・防犯・緑化  
32件

自治会・神社  
(地域振興)  
20件

教育・文化・芸術・  
スポーツ振興  
28件

産業振興  
4件